



相模原アクセラレーションプログラム2024 説明会

～開始までしばらくお待ちください～



本日のアジェンダ

1. ご挨拶
2. プログラムのご説明
3. 応募方法のご案内
4. 質疑応答

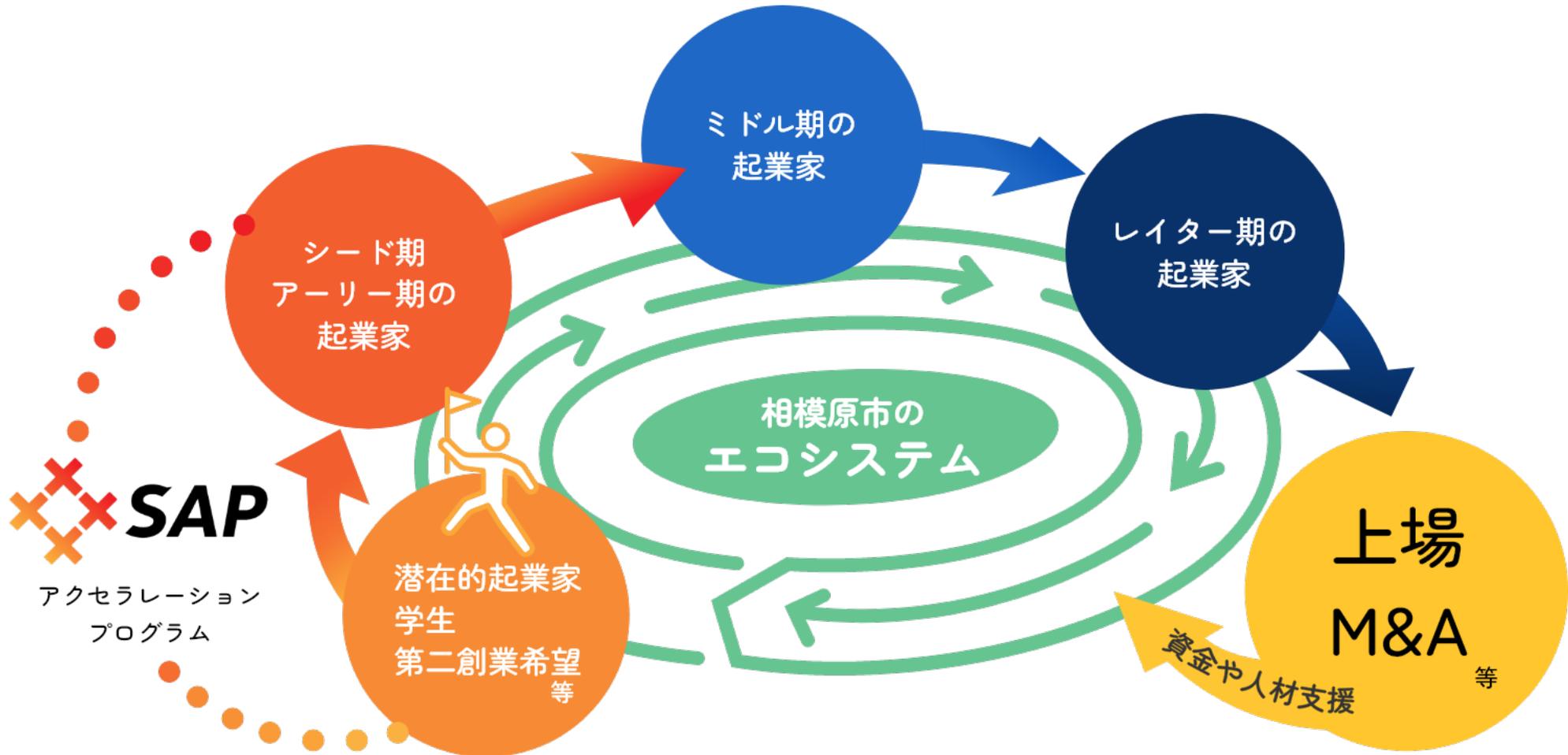


詳細・応募はこちら

SAPとは

相模原アクセラレーションプログラム（SAP）では、相模原全体で起業家を育て、相模原版エコシステムを構築することを目的としております。

プログラムを通じて目指す姿



SAPとは

昨年度SAPでは、11社の企業・起業家が採択され約半年間の伴走支援を行いました。

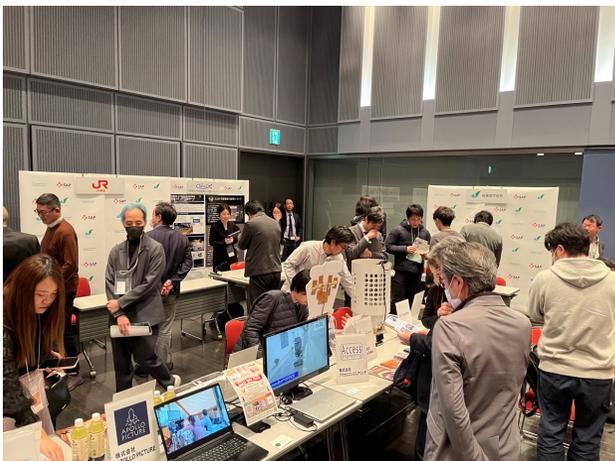
詳細・応募はこちら



成果報告会



キックオフ



展示ブースでのネットワーキング



懇親会



—— さがみはらで“魅せる”事業を創り出す ——



SAP

Sagamihara Acceleration Program

2024

全国から起業家・スタートアップをお待ちしております！



相模原市在住に関わらず**全国から応募可能**



創業前、製品・サービス構想段階、事業拡大期など、
幅広いステージの企業・起業家の課題を解決



事業成長につながる**“見せる”支援**



創業前、製品・サービス構想段階、事業拡大期など、幅広いステージの課題を解決します。

✓ アイデアはあるが、どうやってビジネス化したらよいかわからない方

- 事業プランの立て方がわからない
- どうやって顧客に営業したらよいかわからない
- 取引先の探し方がわからない
- 資金の集め方がわからない
- そもそも起業ってどうやってやるのかわからない



✓ 製品・サービスのフィードバックが欲しい方

- 消費者や事業者の商品を見てほしい
- 製品の効果を証明するためにデータを集めたい
- ターゲットをどこにすればよいかわからない

✓ 事業を拡大したい方

- 相模原市外に事業を拡大したいが、どのエリアに進出すればよいかわからない（市内事業者様）
- 相模原市で事業を始めるために、市内事業者の方と繋がりが欲しい（市外事業者様）



SAPでは、事業拡大に向けた取り組みを一気通貫で実施します。

事業開始・拡大へのプロセスとプログラムの提供価値

STEP④

戦略ブラッシュアップ

- アクション・実証の結果を踏まえ、当初想定していた仮説・戦略をブラッシュアップ。
- 事業成長に向けたアクションを再度実施。

事業拡大・
ブラッシュアップ

STEP①

各社毎の目標・KPI設定

- キックオフ時に各社の状況や事業の状況をヒアリングし事業の目標を可視化。
- 個社ごとにプログラムでの目標・KPIを設定

目標設定

STEP③

課題解決に向けたアクション

- 連携フィールドでの実証や営業活動、ピッチイベントを通じ、顧客等へアプローチ。
- “生の声”を収集することで、仮説を検証し、事業課題を解決する。

アクション・実証

STEP②

事業成長に向けた戦略検討

- 伴走支援により、目標達成までの課題を特定。
- 課題解決に向けた仮説を検討し、アクションプランや実証計画を策定。

課題の特定・
解決策検討



事業成長を目的に、“見せる”支援を行います。

SAP2024支援内容

1

アクションを伴う伴走支援

顧客獲得に向けた戦略策定・実行や、資金調達を支援。
事業成長に向けたアクションを実現します。

支援メニュー例

- ✓ 営業提案機会の提供
- ✓ 事業パートナー開拓
- ✓ 金融機関向け提案会

- ・ 事業課題の洗い出し・戦略策定を支援
- ・ 提携プラットフォームと連携した営業ピッチイベント
- ・ 市内企業/市関連部署・団体等の紹介・連携支援
- ・ 金融機関・VC（ベンチャーキャピタル）向けピッチイベント等



営業提案会



金融機関向け提案会

2

実証フィールドでの事業開発・マーケティング

“さがみはら”の実証フィールドで、あなたの事業アイデアの実現を支援。
顧客に見せる“リアル”な実証により、顧客獲得を狙います。

- ・ 市内実証フィールドの開放・実証実施
- ・ 実証に向けた計画策定・諸調整
- ・ 実証フィールド等と連携した顧客獲得プランを立案・実行

3

本プログラム
限定特典

デジタル名刺をプレゼント

採択者には、プロのカメラマンが制作する
デジタル名刺（自社紹介動画）を提供します。



(株) APOLLO PICTURE



デジタル名刺イメージ



伴走支援では目標設定・戦略策定の検討を支援します。
また、顧客や金融機関に「見せる」ことで事業プランをブラッシュアップします。

目的

伴走支援での検討事項例

① 目標の設定・仮説の構築

② 顧客へ「見せる」

② 金融機関へ「見せる」

- 事業KPIの策定・実現支援
- 顧客獲得戦略構築
- 実証目的・手法の検討
- 実証フィールドでの顧客獲得実証
- 顧客候補への営業ピッチ
- 資金調達に向けた検討
- 投資家・金融機関向けピッチ



各社の状況に応じた伴走支援を設定します。

昨年度の伴走支援実施内容例（事業社の一部）

#	タスク名	実施内容
サービス内容検討		誰にどのようなプロダクトとして提供すべきかを考案
1	ターゲット選定	To B・To C・To Gのいずれをターゲットとすることが〇〇の特長を生かすことができ、かつ競争が緩やかで参入障壁が低いのか市場調査を実施。行政を最終ターゲットとすることに決定。
2	将来構想検討	行政向けに栄養調査代行・PHR事業を行うプロダクトを目指すことに決定。
3	現状の課題整理	〇〇の特長を踏まえて課題を以下2点に整理。 ①〇〇が研究用に作られたものなので、一般ユーザーに受け入れられるのかが不明なこと ②そもそも△△にニーズがあるのか不明なこと
4	行政向けヒアリング実施	〇〇のビジネスモデルと将来構想を検討。スムーズなサービス展開を狙うため、行政への栄養調査代行やPHR事業を展開に向けた、政策の動向やニーズの有無、予算感を調査。
実証実験実施		サービス内容の検討を踏まえた実証実験を実施し、結果をサービス内容のブラッシュアップに活用
5	実証内容検討	現状の課題解決に繋がるような検証の目的・実証内容を検討、実証実施施設へのお願い事項を整理。
6	実証場所・日程調整	実証実施に当たり関係者と場所や日時、当日のスケジュール等ロジ面の調整を実施。
7	実証実験の実施・結果の検証	実証実験を実施し、結果からどのような層に栄養管理のニーズがあるのかを導出。
公的補助金応募		サービス内容を確定しつつ応募書類の作成を支援
8	申請書類作成	××様と分担し、申請書類・補足資料を作成。当社は申請書の執筆方法と市場規模推計・売上計画・資金調達計画の作成を支援。



実証フィールドで顧客に「見せる」ことで、事業課題を解決します。

実証フィールド

さがみ湖MORI MORI



概要

相模湖に隣接するテーマパーク。
昨年度はキャンプ場等にて実証を実施

想定される実証シーン

遊園地・温浴施設・宿泊施設 を活用した体験型実証

GLPアルファリンク相模原



概要

日本最大級の最先端物流拠点。
物流大手企業が多数入居。

想定される実証のシーン

庫内でのプロダクト試験利用型実証

相模大野ステーションスクエア



概要

小田急沿線エリアにおける商業施設を開発・運営

想定される実証のシーン

相模大野駅ビルコンコースにおける通行人巻き込み型実証

JAXA相模原キャンパス 月面探査フィールド



概要

太陽の活動や月・惑星、ブラックホール、銀河の成り立ちなど、宇宙に関するさまざまな事象を研究

想定される実証のシーン

月面を模したフィールドでの実証



製品・サービスの特性に合わせた実証フィールドを選定し、実証を設計します。

実証フィールド

さがみ湖MORI MORI



GLPアルファリンク相模原



相模大野ステーションスクエア



JAXA相模原キャンパス
月面探査フィールド



テーマ例

SDGs

観光

アウトドア

Well-being

地域活性化

ヘルスケア

物流

モビリティ

ロボット

倉庫

ライフスタイル

従業員向け

ToC

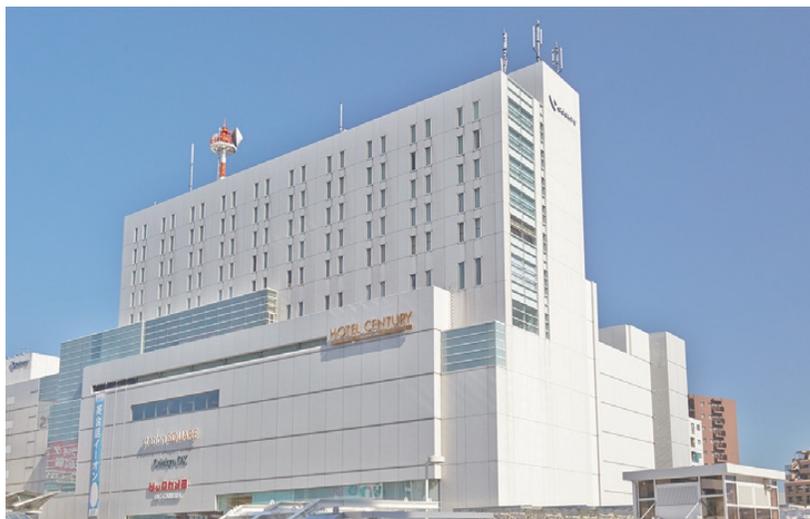
食品

宇宙

月面



実証イメージ例



■ 環境に良い食品や日用品の配布

事業内容

- ✓ 生産過程・製造工程で発生した廃棄食材を活用し、新しい価値を付け、地産地消食品として販売

実証内容

- ✓ 通行人に無料配布し、テストマーケティングを実施

■ 電動モビリティの試乗体験



事業内容

- ✓ 電動昇降式車いすの開発・提供。車椅子のイメージを払拭し、障がい者が社会に溶け込み、安心して働けることを目標に据える

実証内容

- ✓ 試乗体験によるユーザーの声の取得（操作の容易さ、安全性、価格感等）

■ 血圧計測アプリでの測定体験



事業内容

- ✓ 血圧測定による身体の状態の可視化・生活習慣アドバイスができるアプリの開発・運営

実証内容

- ✓ 血圧測定を実施してもらい、データを取得
- ✓ 測定後、体験者にアンケート回答を依頼



昨年度はプログラム期間内でサウナのコンセプト設計・製作・プラン提供を実施しました。

昨年度プログラム参加例



さがみ湖リゾート様への実証内容提案



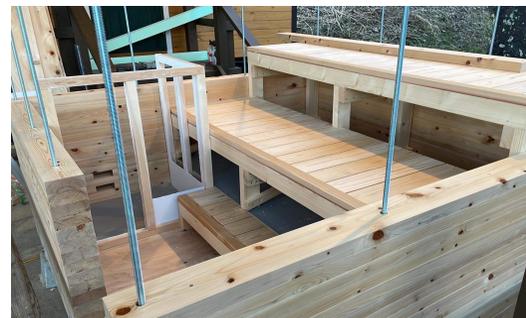
予約ページ (PICAさがみ湖HP)



サウナ室 (津久井産材を使用)



木材見学



サウナ室施工



テレビ取材



ファミリー向けイベント



感情計測体験会



実証広報チラシ



血圧計設置



企業向け説明会・体験会





応募開始



7.8 (月)

応募締め切り



8.16 (金)

面談審査



9.5 (木) - 9.6 (金)

プログラム開始



9月下旬

プログラム期間



成果報告会



3月ごろ



相模原市在住に関わらず**全国から応募可能**



創業前、製品・サービス構想段階、事業拡大期など、
幅広いステージの企業・起業家の課題を解決



事業成長につながる**“見せる”支援**



HPより応募書類をダウンロードし、記載の上、事務局に送付ください

応募のステップ

8/16(金)
締切

STEP1

●----- HPより応募書類(Excel)をダウンロード

相模原アクセラレーションプログラムHP :

<https://sogyo.city.sagamihara.kanagawa.jp/sagamihara-acceleration-program/>

STEP2

●----- 応募書類に必要事項を記入

1. 基本情報*
 2. 応募情報
 - ・ プロフィール/自己アピール(400字程度 + 適宜リンク)*
 - ・ 貴社のサービス・事業概要(400字程度 + 適宜リンク)*
 - ・ プログラムで実施したいこと・期待する支援
 - ・ 顧客獲得・事業パートナーに関して(600字程度 + 適宜リンク)*
 - ・ その他、資金調達・人材獲得、伴走支援や起業家・スタートアップへの講義、交流会に関して(400字程度 + 適宜リンク)
 - ・ 将来的な相模原市での展開イメージ(400字程度 + 適宜リンク)*
- *必須

STEP3

●----- 応募書類を運営事務局宛にメールにて提出

運営事務局メールアドレス : acceleration-program-2024@nri.co.jp

※メールアドレスの件名は、「応募書類 (会社名)」としてください。

本年度募集期間は、8/16(金)までです！！ご応募お待ちしております。

詳細・応募はこちら↓



プログラム紹介動画はこちら↓



また、応募期間中は個別面談も実施しております。お気軽にご連絡ください！！

お問い合わせ（メール）はこちら↓

acceleration-program-2024@nri.co.jp



Q&A

プログラムに関するご不明点・ご質問にお答えします。

- ご不明点・ご質問がある方は、「Q&A」ボタンを押し、質問内容を送信してください



- 事務局が質問に回答すると、Zoom名・送信した文章が公開されます。
お名前を公表したくない方は、質問入力画面で「匿名で送信」を選択してください

質問をここに入力してください...

匿名で送信

キャンセル 送信

募集要領

募集要領①

項目	内容
<p>1. 相模原アクセラレーションプログラムについて</p>	<ol style="list-style-type: none"> 相模原アクセラレーションプログラムでは、相模原市経済の更なる発展のため、優れたサービスを有し、ビジネスのさらなる拡大・成長が見込まれる企業・起業家を伴走支援し、将来的に市内で株式公開等を目指す起業家を輩出することを目的としています。 相模原アクセラレーションプログラムでは相模原市での事業開始・成長意欲のある全国の企業・起業家に参加いただきます。プログラムではそれぞれのスタートアップの事業課題に応じた支援を約半年間実施します。 実証を希望する企業・起業家は、さがみ湖MORIMORI(旧さがみ湖リゾート プレジャーフォレスト)、GLP ALFALINK相模原、小田急SCディベロップメント(相模大野駅station SQUARE)、JAXA相模原キャンパス(宇宙探査実験棟 宇宙探査フィールド)をはじめとする相模原市内の施設を活用した実証実験を実施します。
<p>2. プログラム概要</p>	<ol style="list-style-type: none"> 募集数：10社程度 主なスケジュール 支援期間(実証含む)：令和6年9月～令和7年3月 成果発表会：令和7年3月上旬 実証フィールド さがみ湖MORIMORI(旧さがみ湖リゾート プレジャーフォレスト)、GLP ALFALINK相模原、小田急SCディベロップメント(相模大野駅ステーションスクエア)、JAXA相模原キャンパス(宇宙探査実験棟 宇宙探査フィールド)をはじめとした相模原市内の施設 参加費：無料※旅費、実証・営業費用等は原則各自でご負担いただきます
<p>3. 主な支援内容</p>	<ol style="list-style-type: none"> 実証フィールドでの事業開発・マーケティング <ul style="list-style-type: none"> 市内実証フィールドの開放・実証実施 実証に向けた計画策定・諸調整 実証フィールド等と連携した顧客獲得プランを立案・実行 アクションを伴う伴走支援 <ul style="list-style-type: none"> 事業課題の洗い出し・戦略策定を支援 提携プラットフォームと連携した営業ピッチイベント 市内企業/市関連部署・団体等の紹介・連携支援 金融機関・VC向けピッチイベント等 デジタル名刺をプレゼント <ul style="list-style-type: none"> 顧客への営業の場等で使うことができるデジタル名刺(自社紹介動画)を製作・提供

募集要領②

項目	内容
<p>4. 応募資格</p>	<ol style="list-style-type: none"> 相模原市での事業や実証の実績がない企業・起業家等で、相模原市で事業活動を開始する意向がある、又は相模原での事業や実証の実績を有する企業・起業家等で、相模原市で事業を拡大する意向があること 本プログラム終了後も、相模原市で継続的に実証実験/顧客獲得の活動を行うこと 実施期間中、他のアクセラレーションプログラムに参加しないこと <p>※本プログラムに採択された市外企業が、市内に新たに拠点を置く場合に受けられる補助金があります。詳細は別途、相模原市にお問い合わせください。</p>
<p>5. 応募期間</p>	<ul style="list-style-type: none"> 令和6年7月8日(月)～令和6年8月16日(金)
<p>6. 申し込み方法</p>	<ol style="list-style-type: none"> 本プログラムのホームページ(https://sogyo.city.sagamihara.kanagawa.jp/sagamihara-acceleration-program/)の「応募書類はこちら」より応募書類をダウンロードしてください。 必要事項を記入の上、応募書類を添付したメールを運営事務局メールアドレス(acceleration-program-2024@nri.co.jp)に提出してください。 ※メールアドレスの件名は、「応募書類 (会社名)」としてください。
<p>7. 応募書類 記載事項</p>	<p>応募書類には、以下情報を記載してください。*必須</p> <ol style="list-style-type: none"> 基本情報* 応募情報 <ul style="list-style-type: none"> プロフィール/自己アピール(400字程度 + 適宜リンク)* 貴社のサービス・事業概要(400字程度 + 適宜リンク)* プログラムで実施したいこと・期待する支援 <ul style="list-style-type: none"> 顧客獲得・事業パートナーに関して(600字程度 + 適宜リンク)* その他、資金調達・人材獲得、伴走支援や起業家・スタートアップへの講義、交流会に関して(400字程度 + 適宜リンク) 将来的な相模原市での展開イメージ(400字程度 + 適宜リンク)*

募集要領③

項目	内容
8. スケジュール	<ul style="list-style-type: none"> • 7月8日(月) : 応募開始 • 7月25日(木) : オンライン説明会 • 8月16日(金) : 応募締切 • 8月26日(月) : 書類審査結果通知 • 9月5日(木)-9月6日(金) : 面談審査 • 9月中旬 : 審査結果通知 • 9月～3月 : プログラム期間 • 3月上旬 : 実証実験／成果発表会
9. 選考基準	<p>【事業について】</p> <ol style="list-style-type: none"> 1. 課題設定/提案の革新性 : 課題が具体的で大きいか、解決方法が既存の代替手段に対して革新的か 2. 成長可能性 : 売上・利益を立て、かつ伸ばしていくことができそうか 3. 当事者視点 : 課題に対して当事者視点に立っているか <p>【相模原市の経済価値・地域価値向上への寄与について】</p> <ol style="list-style-type: none"> 1. 相模原市の経済価値への寄与 : 市内企業との商取引等を通じた経済活動が実現できるか 2. 相模原市の地域価値への寄与 : 市内での事業活動が地域価値に寄与するか
10. 留意事項	<ol style="list-style-type: none"> 1. 以下の場合には、審査対象外とさせていただきますので予め御了承ください。 <ol style="list-style-type: none"> ① 応募者が、法令等もしくは公序良俗に違反し、又はそのおそれのある場合 ② 応募内容に不備がある場合 ③ 応募者が、応募に際して虚偽の情報を記載し、その他市及び運営受託者に対して虚偽の申告を行った場合 2. 応募にあたって御提供いただく個人情報を含む応募情報は、市及び運営受託者にて、本プログラム実施または市事業の紹介にあたって必要な範囲にて共有、利用される場合があります。なお、個人情報を事前の承認なく市及び運営受託者以外の第三者に提供することはありません。 3. 審査経過・審査結果等に関する問い合わせには応じられません。
11. 問い合わせ先 (運営受託者)	<ul style="list-style-type: none"> • 本プログラムに関するお問い合わせは、下記までお願いします。 相模原アクセラレーションプログラムプログラム 運営事務局(株式会社野村総合研究所/担当：今井、徳重、中山) メール：acceleration-program-2024@nri.co.jp

Q&A

項目

内容

応募資格
について

Q：応募は個人でも可能か。

A：法人でも個人でもご応募いただけます。

Q：過去のプログラムに応募した場合でも再応募可能か。

A：一度応募いただいた方でも再度応募いただけます。

Q：未成年（18歳未満）でも応募可能か。

A：年齢不問、学生の応募も可能です。ただし、18歳未満の方は保護者の許可を取った上でご応募ください。

Q：海外に在籍していても応募可能か。

A：応募可能です。ただし、実証は原則相模原で実施いただきます。

Q：“副業”として起業している事業での応募は可能か。

A：応募可能です。起業の形態は問いませんが、「プログラムへの参加」という観点でも応募についてご判断ください。

Q：市外からの参加もできるか。

A：相模原市で事業活動を開始する意向がある、又は相模原市で事業を拡大する意向がある方であれば応募可能です。

Q：企業内での起業や新規事業（社内ベンチャー、第二創業）での応募は可能か。

A：応募可能です。

Q：年齢、性別、職種、国籍の制限はあるか。

A：制限はありません。起業や新たな事業展開・事業創造を目指している方、またそうしたことに興味や関心がある方であればどなたでも参加いただけます。ただし各プログラム及びメンタリング等は日本語で行われる予定です。

Q：創業年数といった規定はあるか。

A：創業年数に規定はございません。

項目

内容

採択後の
支援について

Q：実証本番までどのようなサポートが受けられるか。

A：事業課題解決に向け、事務局から様々なサポートを提供します。
 ・実証目的や内容の設計、フィールドとの調整、運営の支援
 ・顧客獲得に向けた戦略策定・実行や資金調達に向けた伴走支援
 ・市内企業/市関連部署・団体等の紹介・連携支援
 ・自社紹介動画（デジタル名刺）の作成

Q：プログラムの活動は実証実施が前提となるのか。

A：実証の実施は任意です。プログラム内での活動方針や、実証内容等は事務局と相談しながら決定します。

Q：複数の場所で実証することは可能か。

A：可能です。ただし、実証内容や場所は各実証フィールドや事務局と相談しながら決定するため、実施を確約することはできません。

Q：伴走支援ではどのような支援を受けられるのか。

A：顧客・資金・人材といった課題の壁打ち、戦略の検討を支援します。特に顧客課題に対しては、実証フィールドや提携プラットフォームと連携し、顧客獲得を実現するための場を提供する想定です。また、必要に応じて各領域の専門家紹介・メンタリングを実施します。

Q：顧客獲得の機会はどのように提供されるのか。

A：各社の事業特性を鑑み、事務局と検討のもと顧客獲得に向けた戦略立案・実行を支援します。具体的な実施内容は、
 ・実証フィールドでエンドユーザーからのフィードバックを得る
 ・連携プラットフォーム/実証フィールド関連企業への営業を実施する
 ・実証結果に基づきフィールドへ提案する
 ・市内企業/団体等への営業機会を創出する
 等、幅広く支援することを想定しています。

項目

内容

採択後の
支援について

Q：プログラム中に開催されるワークショップや交流会などは、欠席してもよいか。

A：原則全てご参加いただきます。

Q：プログラム中に開催されるワークショップや交流会などは、代表者以外が参加してもよいか。

A：原則代表者様か、採択された事業の意思決定権を持つ方にご参加いただきます。

Q：参加する必要があるイベントの頻度はどれくらいか。

A：対面でのイベントは月に1回程度の予定です。こちらは原則ご参加いただきます。基本的にオンラインで実施する伴走支援については、プログラム参加者の予定や事業フェーズに応じて設定します。

Q：対面での参加が必須となる日時は決まっているか。

A：決まっていません。プログラム開始後に参加者の予定を加味し、決定します。

Q：プログラム終了後はどうなるのか

A：ご希望に応じ、次年度に開催される予定のアクセラレーションプログラムのご案内、参加者にとって有益な市の取り組みについての情報共有、協業候補となりうる市内企業へのご紹介といった支援を相模原市が行います。

Q&A④

項目	内容
選考について	<p>Q：面談の形式（対面/オンライン）は決まっているか。 A：書類選考の後、9/5（木）または9/6（金）にて対面での実施を予定しています。</p> <p>Q：採択される企業は何社か。 A：10社程度の採択を予定しています。</p> <p>Q：不採択の場合、不採択理由を教えてください。 A：申し訳ありませんが、応募者公平性の観点から不採択理由はお伝えしておりません。</p>
申し込みについて	<p>Q：郵送による応募は可能か。 A：郵送での申込は認められません。応募書類（電子データ）を電子メールに添付して運営事務局にお送りください。</p>
情報公開について	<p>Q：選ばれた企業は公開されるか。 A：公開されます。社名、ロゴ、事業概要は、プレスリリース等で公開する予定です。また、ピッチ動画も公開することがございますので、予めご了承ください。</p> <p>Q：プログラム参加者のアイデアは守られるか。 A：プログラム参加者のアイデアは最大限尊重させていただき、成果発表会による発表を除き、許可なく、第三者に公開されることはありません。ただし、世の中には同類のアイデアは散在していますので、事業アイデア自体を秘匿することのみを目的とした守秘義務契約等の締結は想定していません。本プログラムではアイデアに価値があるのではなく、アイデアを実行することに意義があると考えています。</p>

項目

内容

資金について

Q：参加費用はいくらか。

A：参加費は無料です。なお各種プログラムやメンタリング時の交通費等は実費にてご負担いただきます。

Q：事業に対する出資はあるか。

A：運営事務局からの事業やアイデアに対する出資などは予定していません。プログラムでは連携する金融機関へのピッチイベントの実施を想定していますが、資金調達や事業連携を保証するものではありません。なお、本プログラムに採択された市外企業が、市内に新たに拠点を置く場合に受けられる補助金があります。詳細は別途、相模原市にお問い合わせください。



**Envision the value,
Empower the change**